

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成25年1月17日 (2013.1.17)

【公表番号】特表2010-500650(P2010-500650A)

【公表日】平成22年1月7日 (2010.1.7)

【年通号数】公開・登録公報2010-001

【出願番号】特願2009-523825(P2009-523825)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/10 (2012.01)

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 3 2

G 0 6 F 17/60 3 2 6

G 0 6 F 13/00 6 5 0 A

G 0 6 F 17/30 3 4 0 A

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年11月22日 (2012.11.22)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 5】

さらに、自動的なダウンロードを介して、ユーザに関連した電子デバイスに特定のトピックについての情報を提供することができることを承諾 (subscribe: サブスクライブ) することができるニュースフィードがある。しかしながら、ダウンロードされた情報は、他のユーザとのユーザの関係に基づいて選択も提示もされず、ソーシャルネットワークの状況内で起こらない。望まれるものは、他のユーザとの関係に基づいて、動的に選択されるとともにユーザに提示されるメディアコンテンツの項目を自動的に受け付けるソーシャルネットワークのユーザのための方法である。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、ソーシャルネットワーク環境において、動的に選択されたメディアコンテンツを電子デバイスのユーザに提供するためのシステムおよび方法を提供する。メディアコンテンツの項目は、一人以上の他のユーザとの関係に基づいてユーザのために選択される。他のユーザとのユーザの関係は、選択されたメディアコンテンツおよびそのフォーマットに反映される。序列は、例えば、ユーザにおける重要性に基づいて、メディアコンテンツの選択された項目に割り当てられ、メディアコンテンツの項目はその序列でユーザに対して表示されればよい。ユーザは、メディアコンテンツの項目の序列を変更してもよい。ソーシャルネットワークプロバイダにより提供されるメディアコンテンツの項目および他の項目とのユーザの相互作用が監視され、その相互作用はユーザがメディアコンテンツの追加の項目を選択するために利用される。本発明の一実施形態における方法では、ネット

ワーク上の他のユーザおよびオブジェクトとのユーザ相互作用の頻度は、ユーザに興味のあるイベント、関係、ニュース項目および他のオブジェクトを識別し、ユーザにとっての重要性においてそれらをランク付けするために解析される。この解析の結果は、ユーザの個人的な関係に基づく選択のために、ユーザにより関心があり、あるいは望ましいであろう個人用の動的なニュースフィードにおいてユーザに提示されるべきニュース記事のコンテンツを選択したり、統合したり、調整したりするために用いられる。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0009

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0009】

例えば、序列は、ユーザに対する重要性に基づいて、選択されたメディアコンテンツに割り当てられ、メディアコンテンツは、ユーザに対して割り当てられた序列で表示される。ユーザは、例えば、ユーザがメディアコンテンツのある項目に優先順位を付けたり、それを取り除いたりするのを可能にするとともに、「ドラッグアンドドロップ」機能を用いて、メディアコンテンツ表示上の記事を動的に編成するのを可能にする別々の設定表示を介して、メディアコンテンツの項目の序列を変更してもよい。メディアコンテンツとのユーザの相互作用およびソーシャルネットワークプロバイダにより提供される他の項目が監視され、それらの相互作用は、ユーザのためのメディアコンテンツの追加項目を選択するために利用される。本発明の一実施形態における方法では、ユーザにとって関心のあるイベント、関係、ニュース項目および他のオブジェクトを識別し、他のユーザとのユーザの相互作用の頻度の降順に反映されるように、ユーザにとっての重要性でそれらをランク付けするために、ネットワーク上の他のユーザおよびオブジェクトとのユーザ相互作用の頻度が解析される。そのような実施形態における表示では、この解析の結果は、ユーザの個人的な関係の根拠のために、ユーザにとってより有意義な個人用の動的なニュースフィードにおいて、ユーザに提示されるべきニュース記事のコンテンツを選択したり、統合したり、調整したりするために用いられる。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0027

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0027】

いくつかの実施形態によれば、表示エンジン306は、解釈データを格納するデータベースまたは他の記憶媒体を備える。表示エンジン306は、個人用の動的なニュースフィードを作成するためにデータベースまたは他の記憶媒体にアクセスする。それは、ユーザにとって興味があるソーシャルネットワーク環境に導入されたメディアコンテンツのあらゆる新しい項目をユーザに直ちに通知する。そして、表示エンジン306は、特定のニュースフィード表示に関連したユーザに対する表示のために、表示エンジン/GUI208にニュースフィードを転送してもよい。図4に関連して、直ちに更新される表示についてさらに詳細に論じる。いくつかの実施形態では、メディアセクタ302は、翻訳データを格納するデータベースまたは他の記憶媒体を備える。いくつかの実施形態では、表示エンジン/GUI208は、表示エンジン306と同じであってもよい。

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0031

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0031】

ここで論じるように、表示エンジン / G U I 2 0 8 が提示 4 0 0 を表示してもよい。また、同様にここで論じるように、ユーザは、ソーシャルネットワーク環境におけるメディアコンテンツの項目に関連した一つ以上の関係に関する種々のメディアコンテンツの好み設定の選択のための選択を入力してもよい。したがって、ユーザプロフィールデータベース 2 0 8 は、ユーザの各関係のメディアコンテンツの好み設定の選択で更新される。ユーザ相互作用解析およびユーザプロフィールは、個人用の動的に選択されたメディアの提示を作成するために、メディアセクタ 3 0 2 により利用される。そして、表示エンジン / G U I 3 0 6 は、ユーザにより選ばれたメディアコンテンツの好み設定の選択およびランキングエンジン 3 0 4 によって選択された解析に示すように、ユーザに関心がある関係、イベントおよびオブジェクトについて日付を最新に保持するために、ユーザに対して個人用の動的なニュースフィードを表示するために利用される。

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 3 6】

ステップ 5 1 0 において、ソーシャルネットワーク環境内のメディアコンテンツの項目とのユーザの少なくとも一つの相互作用を監視することは、ユーザへの動的な提示のためのメディアコンテンツの追加項目を選択するために利用される。ここで論じるように、いくつかの実施形態では、メディアコンテンツのランク付けされた項目は、図 4 に示す例示的な提示 4 0 0 のようなニュースフィード表示に変換される。提示 4 0 0 は、一つ以上の関係からのコンテンツ、ネットワーク、カテゴリ、あるいはサブカテゴリをメディアコンテンツの一つ以上の項目またはメディアの項目のカテゴリに結合してもよい。